

地球環境政策論分野

Global Environmental Policy

～環境政策の原理と戦略を考える～



宇佐美 誠 教授

www.envpolicy.ges.kyoto-u.ac.jp

リサーチ・トピックス

国際環境政策，国・自治体の環境政策，市民の環境意識・環境配慮行動，環境ガバナンス等について，社会科学や社会哲学の観点から分析と提案を行う

➤ 実証的研究

- 環境政策の過程と効果
- 環境をめぐる市民の意識・行動
- 政府・市民社会・企業の環境ガバナンス

➤ 原理論的研究

- 気候変動のグローバル正義論
- 環境問題における世代間正義

研究室の特色

➤ 基軸ある学際性

事例研究・定量分析・分析哲学などから、基軸となる学問方法を選択し、隣接分野も視野に入れつつ、研究テーマへとアプローチ

➤ 多層的な研究指導

- 定期的な個別指導
- 研究室ゼミでの発表と討論
- 社会科学系他研究室との合同研究発表会

➤ 様々な研究プロジェクトへの参画

- 「気候変動への適応力のある社会システム構築に向けた法政策の理論分析」(文部科学省・科研費)
- 「社会・生態システムの統合化による自然資本・生態系サービスの予想評価」(環境省・環境研究総合推進費)

2019 から

学生の研究活動

➤ 多彩な学位論文テーマ

(2019年度学位論文 □博士, ○修士)

- “A Study of Urban Structure Vulnerability and Emergency Management of Earthquake in Bangladesh”
- “The Milieu as Common Grounds for Global Environmental Ethics”
- “Consensus Building Process among Multi-Stakeholders in Intercity Cooperation: The Case of Collaboration between Kitakyushu and Davao”
- “Public Private Partnership in the Flood Insurance Sector: Possibilities for a Policy Transfer from the United Kingdom to Germany”
- “The Planning Process of Climate Change Relocation: The Case of Vunidogoloa in Fiji”

➤ 多数の研究業績

(2019年度実績 掲載確定分を含む)

- 査読付論文 8件
- 英語論文集の所収論文 2件
- 国際会議での発表 15件

メンバーと進路

➤ メンバー

- 教授 1名 ○ 秘書 1名
- 博士課程 10名 ○ 修士課程 11名 ○ 研究生など 5名

➤ インターンシップ先

総合地球環境学研究所, 地球環境戦略研究機関, PlanEnergi (Denmark)
環境エネルギー政策研究所, 自然エネルギー財団, UNESCO Bangkok
Economic Research Institute for ASEAN and East Asia (Jakarta) など

➤ 社会や学界で活躍する修了生たち

- 大学・研究機関: 大阪府立大学, 総合地球環境学研究所
地球環境戦略研究機関
- 企業: 三井住友銀行, 日本IBM, 日立製作所, みずほ情報総研
ディー・エヌ・エー (DeNA), 国際航業, 監査法人トーマツ, カカクコム
- 官庁等: 新エネルギー・産業技術総合開発機構 など